

避難訓練（6/4）

梅雨の時期に備えて、垂直避難訓練を行いました。「大雨が降り、府中町に洪水警報が発表され、府中大川の水位が氾濫危険水位に達したため、洪水が起きる可能性がある」という想定で行いました。火災や地震の際にはグラウンドに避難しますが、今回は、洪水の想定のため、外や1階にいる児童や教職員が、校舎の2階以上に避難しました。学校へ来られていたPTA役員の皆さんも一緒に訓練に参加し、避難してくださいました。災害はいつ起こるか分かりません。学校にいる時だけでなく、家にいる時に災害が起こった場合には、どこを通過して避難所に避難するのかを、ご家庭でも話題にさせていただくといいですね。児童は、自分たちの命を自分たちで守るため、いざという時に備えて、どう行動すればよいかを学ぶことができました。

落ち着いて、黙って、3階の多目的ホールまで避難します。



振り返りで確認。「押さない・走らない・しゃべらない・戻らない」の4つの避難の約束が守れましたか？



災害時には、正しい情報を得ることが命を守ることにつながります。そのために黙って放送を聞くことが大切です。



普段、新校舎で勉強している2年生も、本校舎の2階ワークスペースまで避難してきました。



PTA役員さん達も、学校で災害が起きた時に備えて、2階以上に避難しました。

